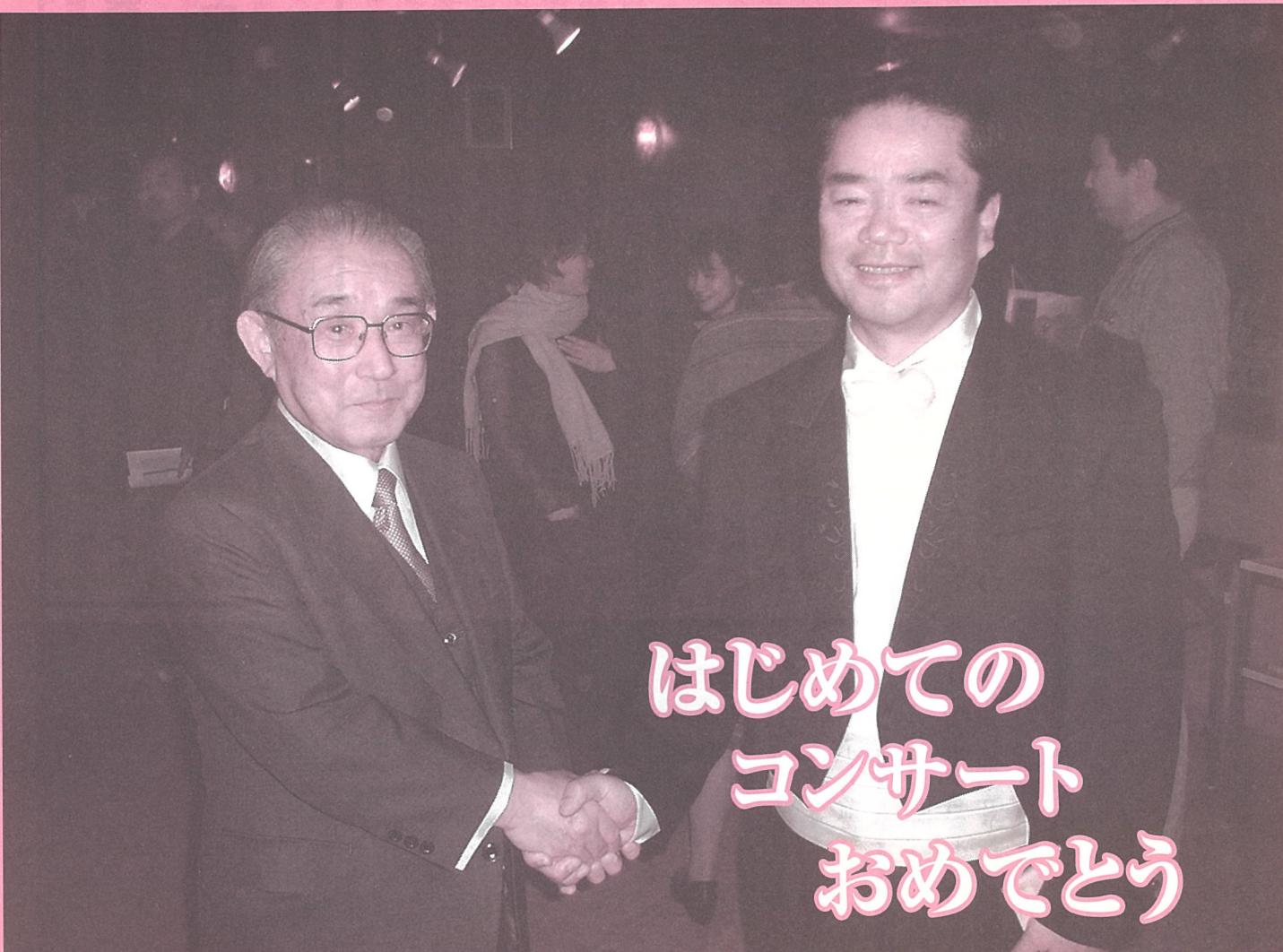


讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

2002

春

3月1日発行(季刊)



はじめての
コンサート
おめでとう

香川に四国初のプロ交響楽団、瀬戸フィルハーモニー（岡市友利理事長：写真左）が誕生し、この度第一回定期演奏会が催された。アンコールの拍手が鳴りやまぬ会場でスポットライトを浴びたのは、団員たちのたゆみない研鑽と運営陣の熱意、そしてサポートの会員たちの愛情。みんなガンバレ！

特集 あ・うんの数寄講座 第Ⅲ期・第7回【利休の孫・千宗旦—その人と歴史の流れ—】久田宗也・熊倉 功
寄贈作品の公開を終えて — 寄贈記念東山魁夷版画展 —
好評連載 美藻庵点描／Oh! 茶ギャル・ソン／喫茶居
3月から5月までの茶華道・イベント情報を掲載

「あ・うんの数寄講座」

日本文化のエッセンスを探る連続セミナー
平成二十三年九月一三日

第三期・第七回

【利休の孫・千宗旦】—その人と歴史の流れ—

講師

久田宗也（表千家流 久田家当主 第二代）
功（国立民族学博物館教授 文学博士）

熊倉

功（国立民族学博物館教授 文学博士）

熊倉 今日は宗旦のお話ということで、久田宗也宗匠と一緒にさせていただきま

したが、まず、今日のテーマにこれ以上の講師の先生はいらっしゃらないと申し上げておきましょう。それといいますのも、久田宗匠のご先祖にあたる久田宗利

という方が、宗旦の娘をお嫁さんにされたわけです。ですから、久田宗匠その人が宗旦の血を受け継いでおられます。といふわけで、今日は宗旦がここに座つているとお考えいただきますと、語るすべてがここにあるというわけですので、どうぞ宗匠よろしくお願ひいたします。

熊倉 宗旦が生れたのは天正六年（一五七八）です。天正十九年（一五九二）、

一四歳のときにお祖父さんである利休が切腹して果てます。そして、亡くなつたのでしたが、私は日頃、表千家の家元でお茶の師匠をいたしております。馬齢とはいりますが、私は丑年でして、いつの間にか丑の齢が重なつてえらい年になつたのですが、いつこうにお茶の境界が開けたとか、進んだということでもないんです。ただ、私の身辺にはお茶人がたくさんおりました。官休庵の先々代、愈

久田 これはもう古いお話で、身に余る歴史をいま熊倉先生からお話ししたいだったのでしたが、私は日頃、表千家の家元でお茶の師匠をいたしております。馬齢とはいりますが、私は丑年でして、いつの間にか丑の齢が重なつてえらい年になつたのですが、いつこうにお茶の境界が開けたとか、進んだということでもないんです。ただ、私の身辺にはお茶人がたくさんおりました。官休庵の先々代、愈

久田 そうですね。ともすれば家族はも

ちろん、孫にまで累は及ぶかもしれない

久田 さて、利休の死後、宗旦はそのまま大徳寺にいたのでしょうか。

久田 そのへんはちょっと私どもにもわかりかねましてね。本当のところはわかりません。父親の少庵は蒲生氏郷を頼つて、会津若松の方へ流されまして、文禄二年（一五九三）頃まで、少庵は京都にいなかつたらしいということはわかるのですが。宗旦に関しては、本当に若いときの十年程はわかりにくいでしょ

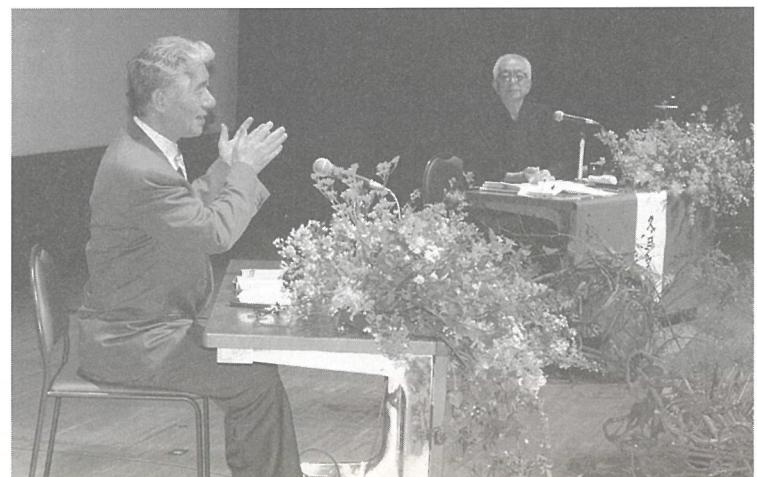
く。

久田 下つていくんですが、その前に大徳寺へ立ち寄った際、山門のあたりで歩いていた宗旦に利休が駕籠のなかから声をかけてくれたという話がありましたね。大徳寺のなかでお別れがあつたのでしょうか。

久田 宗旦は、そのときのことを非常にはつきり覚えてています。

久田 では、そんな宗旦の少年の頃について、もう少し詳しく見ていきましょう。

最初に、大徳寺・三玄院の春屋宗園和



尚が書いた語録『一默稿』の中に、宗旦のことがいくつか出でています。その一つが、天正一七年（一五八九）のところですが、この頃、二二歳の宗旦は春屋和尚の喝食をやつております。喝食というのは、正式のお坊さんではなくて、まだ小坊主といった感じでしょうか。

久田 そうだと思います。まだいちばん下のところでございましょうし、下々の手伝いをするということですね。

熊倉 さて、利休の死後、宗旦はそのまま大徳寺にいたのでしょうか。

久田 そのへんはちょっと私どもにもわかりかねましてね。本当のところはわかれません。父親の少庵は蒲生氏郷を頼つて、会津若松の方へ流されまして、文禄二年（一五九三）頃まで、少庵は京都にいなかつたらしいということはわかるのですが。宗旦に関しては、本当に若いときの十年程はわかりにくいでしょ

く。

久田 下つていくんですが、その前に大徳寺へ立ち寄った際、山門のあたりで歩いていた宗旦に利休が駕籠のなかから声をかけてくれたという話がありましたね。大徳寺のなかでお別れがあつたのでしょうか。

久田 宗旦は、そのときのことを非常にはつきり覚えてています。

久田 では、そんな宗旦の少年の頃について、もう少し詳しく見ていきましょう。

最初に、大徳寺・三玄院の春屋宗園和

熊倉 利休切腹のち、千家一族は一種の所払いになります。少庵は京都を離れ、会津へ身を置きます。二年半ほど経て、許されて京都に戻り、千家が再興されます。もう一度、秀吉から千家を立てることが許されます。そのときに、少庵に許されただけではなくて、少庵と宗旦親子に許されたというような感じですね。

久田 そうですね。

熊倉 慶長一九年（一六一四）に少庵が

亡くなります。宗旦は一家を構え、千家の当主になります。宗旦には子供が五人、息子四人と一人娘がいました。宗匠、息子たちのことを少しお話しいただけますか。

久田 一三、四歳を過ぎた頃の宗旦といふのは、なかなかわかりにくく先ほど申しましが、実は十五、六歳のときには、すでに閑翁宗拙という長男が生れておら

れました。続いて、一翁宗守という次男が二〇歳までにできておられたんですね。ところが、このお二人を生んだ奥様は、どこかへ姿を消してしまわれたといいます。あまりにも若い宗旦でありますし、その後この子供たちはたいへん過酷な運命に入るわけです。

やがて世が落ち着いてから、宗旦は真巣見という奥様をもらわれてます。その奥様との間には三人の子供がおられます。その最初の男子が江岑宗左で、私も表千家の四代目にあたります。その弟が仙叟宗室で、やがて今日庵をお開きなります。そして、くれという名前の一人娘がおりまして、この方が私ども久田の祖先へ嫁いできたわけです。

くれの旦那というのは、久田宗利、あと滋賀県に住んでいた人でした。それが京都に入つてきて、久田宗利という名前になってしまいます。このへんもちょっとよくわからないところがあるんですが、宗旦の娘のくれ、その旦那が久田宗利といふことで、この宗利の弟というのが藤

村庸軒で、庸軒流を開いた人になります。

こうして、宗旦の息子たちによつて、ただいま三千家といわれる基が築かれていきます。結局、江岑宗左が表千家を継ぐことになり、やがて宗旦が表千家の北の方に隠居所をつくられたあと、その跡を継いで四男の仙叟宗室が今日庵を、次男の一翁宗守は官休庵をそれぞれ開いていかれます。

いまのお話からもおわかりいただいたと思うのですが、江戸の初期というのはたいへんな時代でした。戦国という実力本位の時代です。けれども、社会が安定してくると、秩序という方向へ社会全体が動いていきます。そうすると、人間の力もさることながら、家柄というものが、非常にだいじになつてきます。ですから、宗旦の時代までは、何かが起これば、ひょっとすると明日はお茶ができるなくなるかもしれない、お茶を離してしまうかもしれないといった時代だったわけです。それが宗旦を境に大きく変わつてきて、茶の家として千家が確立します。

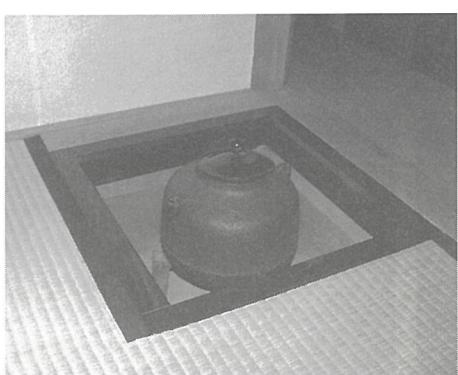
千家をなんとしても次の世に伝えていくというのが宗旦の使命だとすると、どんなに経済的に苦しくても、どこにもお仕えしない。ということは、身に危険が及ぶ心配だけはないわから、家というものをつぶすことにはならない。これが、宗旦の選んだ道だと思います。そこに、経済的困難のなかで茶の湯をやつしていく「わび宗旦」という姿が現われます。

てくるように思います。

しかし、そうしていくと、千家は経済的につぶれてしまします。そこで、自分はどこにも仕えずに千家を伝えるわけですが、息子たちには全員就職させるわけです。とにかく千家をいくつかに分割しておけば、どこかがつぶれたとしても、どれかの千家が残つていいだろうということで、宗旦は息子たちの就職を一生懸命に努力するわけです。

熊倉 晩年、息子たちが就職できて、いわば千家の安泰を見届けて宗旦は万治元年（一六五八）に八歳の大往生を遂げられました。

久田 宗旦は、息子それぞれに大変な心遣いをなさいますが、沢庵宗彭、玉室宗珀といった大徳寺の和尚方を仲介にいろいろな大名に息子たちを就職させようとして、ご苦労なさったようです。



美藻庵点描

七、炉 （二）炉の構え

炉の型式には入炉と出炉があり、入炉には隅切・向切がある。出炉には台目切・四畳半切があつて、この四畳半切には畳の都合で上げ手切と下げ手切がある。入炉の二種類と出炉の二種類を合わせて、四種の本勝手と逆勝手を「八炉の法」と称している。ちなみに美藻庵は台目切出炉・本勝手、晴松亭・立札席は向切（写真）の構えである。

炉の寸法は、火壺の内径九寸五分、炉縁の外径一尺四寸四方を京間における定寸とし、田舎間では一尺三寸四方と定められている。

炉縁の寸法は、外法で一尺四寸四方（田舎間一尺三寸四方）、縁の高さ二寸二分五厘、上幅一寸二分、面幅三分が定寸とされている。

炉縁は四畳半以上の広間では塗縁とし、小間では木地縁を用い、蒔絵を施した物は主に、書院の広間に用いられる。木地の炉縁は沢栗の洗い出しが最初であり、最もよく利用されているが、黒柿・桑なども多く用いられている。

寄贈作品の公開を終えて
— 寄贈記念 東山魁夷版画展 —

県は、昨年東山魁夷画伯（一九〇八～九九）の夫人東山すみさんから贈られた画伯の版画作品（群細は文化通信三〇号に掲載）などの一部を、県文化会館と坂出市櫃石公民館で公開しました。また、県はこれらの作品を収蔵展示する美術館の建設を坂出市番の州地区の瀬戸大橋架橋記念博覧会場跡地に予定していることを明らかにしています。

公開を終えた感想などについて香川県文化会館の山下富生館長さんにお聞きしました。

先ず、このたび大量の作品が寄贈されました
ましたが保管が大変だうとおもいます。
どのようにされていますか。

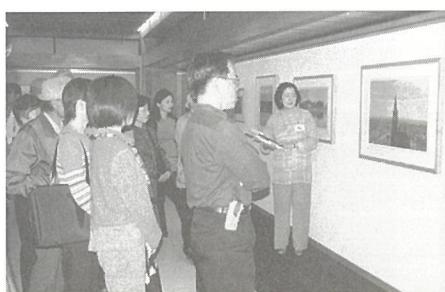
山下 昨年四月に目録を贈られましたが、

山下 昨年四月に目録を贈られましたが、その後東山家では画伯の三回忌の法要や奥様が画伯との思い出の地の北欧へ旅されるなどがありまして、実際に作品を受け取つたのは六月に入つてからでした。そして七月に関係者に披露したあと千葉県内に作品を移して、現在額縁の取り付

県文化会館と横石公民館で作品の公開を行つたわけですが、県民の反応などは如何だったでしょうか。すみ夫人もおみえになられたようですが。

ですが、全ての作品が描いますと当館では対処できませんので、美術館が完成するまでの間、しかるべきところで保管をお願いしなければならないと考えています。

側にとつては
安心してみて
いられる展覧
会の最たるもの
のであると言
つても過言で
はないと思ひ
ます。



「朝日新聞社提供」

| | | | |
|-------|------------------|---------------|----------------|
| 席主 | 裏千家 辻 宗成 | 当財團茶室 美藻庵・晴松亭 | 平成十四年四月二十一日(日) |
| 内容 | 濃茶席 薄茶席 点心席 | | |
| 定員 | 十八名 | | |
| 席料 | 五千円 | | |
| 席のご案内 | | | |
| 第一席 | 九時 | 第二席 | 九時五十分 |
| 第三席 | 十時四十分 | 第四席 | 十一時三十分 |
| 第五席 | 十二時二十分 | 第六席 | 十三時十分 |
| 第七席 | 十四時(各席二時間三十分を予定) | | |

財団行事予定（三月～五月）

「春来れば、百花は競つて咲きはじめます。誰が為に咲くのではなく、大自然の摂理によつて無心に咲くだけです。どうか惜春の一日を、ごゆっくりお遊びにお出かけ下さいますよう、心よりお待ち申し上げます。」

辻先生より右記のようなご案内文をいただきました。三席各自の席の趣好を楽しまれながら、只今準備中でいらっしゃいます。お誘いあわせてお出かけ下さいませ。

| | | | |
|-----|------------------|-----|--------|
| 第一席 | 九時 | 第二席 | 九時五十分 |
| 第三席 | 十時四十分 | 第四席 | 十一時三十分 |
| 第五席 | 十二時二十分 | 第六席 | 十三時十分 |
| 第七席 | 十四時（各席二時間三十分を予定） | | |

「から衣 きつつ 駐れにし つましあれは
はらばら きゆる 旅を 三思う

「から衣きつつ馴れにしつましあれは
はるばるきぬる旅をしそ思う
在原業平が東下りの際、ハツ橋の風流
な景色を見て、都に残した奥方の優しい
姿をかきつばたの花を通して詠まれたも
のです。

A black and white photograph of a man sitting on a rocky outcrop overlooking a body of water and distant hills. He is wearing a dark suit, a light-colored shirt, and a fedora hat. The scene is framed by trees and rocks in the foreground.

す。この作業は、三月末には全て終了する予定です。先に高松と坂出で公開展示した作品八五点は、あらかじめ展示計画をたて、作業を急がせたもので当館の蔵庫で保管し

皆様方にご覧いただきたいとの思いで、一〇月下旬から一一月上旬にかけて一四日間行いました。会場には、熱心な東山ファンが大勢訪れ、静謐で叙情豊かな風景画に見入っていました。また会期中の一〇月二六日(金)には東山すみさんも見えられ、子供達の姿を目にされ、「若い人々に見ていただくことが大変うれしい。」と感想をもらされておられました。

当館では、一昨年から館蔵品のみで今回を含めて三回の東山魁夷展を開催しておりますが、いずれの展覧会でも根強いおりますが、いずれの展覧会でも根強い

島での展示は、会場が空調設備やセキュリティーが完全ではないこともあります。主として複製画一五点と画伯ご夫妻が以前島を訪れたときの写真五点などを展観しました。時期は、島外へ出て行かれた人々が帰省される年末年始と「ももて祭」が行われる期間を選んだわけですが、会場を訪れた人々の数は、島の人口の一・七倍に当る約五〇〇人に上りました。

今回の展示は、島の住民及びその関係者を対象としていたのですが、なかには県外から車で見えられて島の入口ゲート

このシンプルな中にも、格調高いかきつばたを伝承の花として、未生流の伝統に基づいていけ上げました。

どうぞ皆様のお目を楽しませて、気品高いかきつばたに、心をひかれたひとつきの思いを寄せることが、できましたら幸いです。

Oh! 茶ギャル・ソン

その⑪



今回はちょっと趣向を変えて、男性の紹介です。大学生の山口裕史さんがお茶を習いだしたのは2年ほど前から。前々から日本文化に興味があり「日本人なのだから日本文化について何か一つぐらいは語れるようになりたい」と思っていた山口さん。そんな時に茶道と出会い、お茶室の無駄をそぎ落とした空間や、日常とは違う雰囲気の虜になってしまったそうです。

昨年は学生会の亭主を勤めさせていただいたそうで、お点前やお詫びとして参加していたお茶会とは違い、お茶会の全てを体験する事が出来、本当の意味で茶道に接することが出来たと感じたそうです。さらに彼にとつて大きな意味を持つのが、茶道を通していろんな方々と出会えたこと。「人と出会うことはとても刺激になります」と言う山口さん。これからもこの出会いを大切にしていて下さい。

喫茶居（十一） 「キヤンパスで」

善通寺市の四国学院大学の構内には旧陸軍時代の建物があり、最近、市の文化財指定を受けました。現代の若者が行き交うキヤンパスで白亜の木造館が歴史を物語るように、校門を入ってすぐ横の白いチャペルが建学の精神を象徴しています。



垣根越しに「汝の若き日に汝の造り主を覚えよ」という聖書の一節を刻んだ碑が建ち、その向こうに冬枯れの枝を広げたセンドンの木影を落としたチャペルの壁が見えます。

堂内にはドイツ製の素敵なパイプオルガンが静かな祈りの場を彩っていますが、結婚式で緊張した花嫁の父が祝福の輪の中で戸惑つていそうな場もあります。

冬は寒(さぶ)ない、風寒いとか。お出かけに防寒のコートは欠かせませんが、ピクニック気分で訪れたキヤンパスの陽だまり。学生時代に戻ったように楽しいおしゃべりを続けながら、簡単なティーバッグで入れた紅茶をチョコレートと一緒にいただきました。

(右頁より続く)

が開かず立往生されていたのを通りがかった住民が会場まで車で送り迎えする光景がたびたびみられたことや、展示の写真から話が持ち上がり、次回の展覧会の際には住民秘蔵の写真展も一緒に開催してはとの気運が生じていると、自治会長の東山福さんは話されています。

私どもは、今後とも夏季と冬季の年二回島に関係する方々が集まり易い時期に、作品を入れ替えながら継続して開催し、東山魁夷画伯の祖先の地であります櫛石島の住民の方々に、東山魁夷画伯をより一層理解していくため努力を続けて参りたいと考えています。

東山魁夷画伯が心のふるさまこととしていた櫛石島での展覧会は、思わず交流も生じ大成功だったようですが、その他にも、またその後に変つたことなどございませんか。

山下 この程、東山すみさんからのご連絡によりますと、今後はリトグラフ、木版画の作製は中止されたようですが、その他に、

またその後に変つたことなどございませんか。



画伯の版画は数多い名作の中で二八〇点余しかありませんが、画伯が他界された今日では、作品を大切に思われる奥様として、やむを得ないご处置ではなかつたろくかと存じます。

文化交流会 京を楽しむ II

◆晴友会入会と更新・交流会のご案内◆

今春の懇親会は、アンコールの京都「三友居」別館「塵外室」で点心とお茶。野村別邸の庭「碧雲荘」を見学させていたゞけることとなりました。晴友会の方は別紙ご案内いたします。

すべての行事は予約制(時間指定)となります。お申し込み、お問合せは、

当財団事務局まで

（087）826・3355

幸でございます。
お花席・薄茶席・点心席をご準備させていただきます。皆様のご参会を、お待ちいたしております。」と、峯楽の会よりご案内をいただきました。

テーマをもった季節の花と茶会、新しいこころみを、お楽しみ下さいませ。

とき 平成十四年六月二日(日)
主席 表千家流 山地美津江社中
定員 二十名 未生流 峯楽の会

席料 五千円
席のご案内
第一席 九時三十分 第二席 十時二十分
第三席 十一時十分 第四席 十二時
第五席 十二時五十分 第六席 十三時四十分
第七席 十四時三十分 (各席二時間予定)
内 容 お花席 点心席 薄茶席
定員 二十名 未生流 峯楽の会

茶華道ガイド

一茶庵久松会 **(087)885-2322**

6/9 菖蒲茶会 玉藻公園披雲閣 茶券1500円 9:00~15:00
裏千家淡交会高松支部 **(087)865-7150**

3/3 月釜 席主: 笠井宗節 天神会館
前売り500円 当日600円 9:00~16:00
4/7 月釜 席主: 百々路宗寿 天神会館
前売り500円 当日600円 9:00~16:00
5/5 月釜 席主: 殿川宗志 天神会館
前売り500円 当日600円 9:00~16:00
6/2 月釜 席主: 安松宗玲 天神会館
前売り500円 当日600円 9:00~16:00

江戸千家不白会香川支部 **(087)851-5330**

3/31 不白会大会 玉藻公園披雲閣 1000円 9:00~15:30
第1席 横ノ間 中村宗敏・第2席 松の間 幹事

小原流高松支部 **(087)833-9274**

4/20~21 花の輪、人の輪、みんなの花展
「小原流小豆島地区いけばな展」
小豆島内海町JA安田会館1・2階口ビー
10:00~17:00

表千家同門会香川県支部 **(087)874-0458**

5/12 表千家流四季茶会 席主: 山地宗美
本覚寺別院 500円 9:00~16:00

香川県観光振興課 **(087)832-3361**

3/10 武者小路千家官休庵青年部 栗林公園掬月亭
710円(入園料別) 9:00~16:00
4/29 瀬戸大橋展望茶会
(坂出商工観光課TEL0877-44-5015)
番の州公園噴水広場 300円 10:00~15:00

香川いけばな連盟 **(087)861-3284**

3/27~4/1 春季いけばな展と茶会 主催: 高松市茶華道協会
高松天満屋7F催し会場
華券: 前売り400円 当日500円 10:00~19:30

華道一生流 **(087)821-4347**

5/26 鬼子母神尊夏祭り茶会 席主: 一生流葵会
本覚寺 500円 9:00~16:00

観音寺市商工観光課 **(0875)23-3933**

4/7 さくら茶会 総合コミュニティーセンター

観音寺市民会館 **(0875)23-3939**

4/26~29 香川県華道協会春の県展

琴平月金茶道会 **(0877)75-4420**

3/10 松尾寺月釜 席主: 田中美代子(武者小路千家)
琴平松尾寺 500円 9:00~16:00

4/14 松尾寺月釜 席主: 長谷川千代子(表千家流)

琴平松尾寺 500円 9:00~16:00

5/12 松尾寺月釜 席主: 武川和枝(裏千家)

琴平松尾寺 500円 9:00~16:00

6/9 松尾寺月釜 席主: 田中宗武(裏千家)

琴平松尾寺 500円 9:00~16:00

高松商工会議所女性会 **(087)825-3505**

3/3 おひなまつり茶会 中條文化振興財団晴松亭
3500円 薄茶、点心

午前券9:00~12:00、午後券12:00~15:30

(あいうえお順)

高松天満屋 **(087)812-7111**

3/27~4/1 春季いけばな展と茶会 主催: 高松市茶華道協会
7F催し会場 前売り400円 当日500円
10:00~19:30 (最終日は、18:00まで)

但し、前期3月27日㈬~3月29日㈮、後期3月30日㈯~4月1日㈰(開
くお茶会) (7階催し会場 前売り400円 当日500円 10:00~17:00)

3/27㈯ 席主: 表千家同門会香川県支部 美澤宗包

3/28㈰ 席主: 茶道裏千家淡交会高松支部 飯間宗代

3/29㈪ 席主: 江戸千家不白会香川支部 渡辺宗喜

3/30㈫ 席主: 石州流茶道宗家石州会香川県支部

3/31㈬ 席主: 茶道石州流琴松会 墓原恵玉

4/1 ㈭ 席主: 武者小路千家香川官休会 古市敏子

玉藻公園管理事務所 **(087)851-1521**

3/31 江戸千家不白会香川県支部茶会 披雲閣
4/14 香川官休会大会茶会 披雲閣

4/21 石州流香川県支部春季茶会 披雲閣

5/26 第51回かまと茶会 披雲閣

6/9 一茶庵久松会菖蒲茶会 披雲閣

6/16 三癸寧賣茶流高松仙友会茶会 披雲閣

武者小路千家香川官休会 **(087)851-2258**

3/3 月釜 席主: 三好綾子 本覚寺 500円 9:00~15:00

4/7 月釜 席主: 牛熊照子 本覚寺 500円 9:00~15:00

4/14 香川官休会大会茶会 披雲閣 9:00~16:00

5/5 月釜 席主: 竹井清子 本覚寺 500円 9:00~15:00

6/2 月釜 席主: 佐々木博子 本覚寺 500円 9:00~15:00

武者小路千家官休庵 佐々木博子社中 **(087)821-8777**

3/10 第9回学生会 部長: 岡崎有功
中條文化振興財団晴松亭 500円 9:00~16:00

次の期間(6月1日から8月末日)の情報を5月10日までにお知らせ下さい。

上記予定は変更する場合もあります。

イベントガイド

とらまる座(大内人形劇場) **(0879)25-0400**

3/3 人形劇団 京芸 「ぞくくんのさんぽ」 10:30~13:30~●
3/7~9 「こぶとり わけちゃんのお楽しめ劇場」 10:30~●
3/10 「こぶとり わけちゃんのお楽しめ劇場」 10:30~13:30~●
4/6 高津人形座 「ベゼルト グレーテル」 13:30~●
4/7 高津人形座 「ベゼルト グレーテル」 10:30~13:30~●
4/24~25 人形劇ロッコ 「さんびきのヤギのガラガラン」 10:30~●
4/27~29 人形劇ロッコ 「さんびきのヤギのガラガラン」 13:30~●
5/3~6 げきだん はてな 「ほんわかシアター」 ほか 13:30~●
5/8~10 人形劇団 ばんび 「ごめんね、シロ」 10:30~●
5/11~12 人形劇団 ばんび 「ごめんね、シロ」 13:30~●
5/15~17 人形芝居くりちゃん 「だるまちゃんとでんじちゃん」 10:30~●
5/18~19 人形芝居くりちゃん 「だるまちゃんとでんじちゃん」 13:30~●
5/23~24 人形一座ホケキヨ 「泪鬼」 ほか 10:30~●
5/25~26 人形一座ホケキヨ 「泪鬼」 ほか 13:30~●
5/29~31 人形劇童心座 「さるじぞう」 ほか 10:30~●
6/1~2 人形劇童心座 「さるじぞう」 ほか 13:30~●

ACTことひら(水曜日休館) **(0877)73-2655**

2/11~3/10 第2回 ことひら「ひな祭り」展 9:00~■

香川県立琴平高等学校芸術科(音楽) **(0877)73-2655**

スプリングコンサート 18:30~■
3/15~22 第49回 金刀比羅宮奉納書き初め作品展 9:00~■
3/23~25 四国リハビリテーション学園「チャリティーバザー」 9:00~
(造形・陶芸・芸芸・クラフト)

企画展 私の一品展 9:00~■

5/2~14 池田大作 写真展 9:00~■
5/25~6/3 琴平RCRひるあんどんクラブ・五弁の会・金刀比羅宮写友会・「写真展」 9:00~■

灸まん美術館 **(0877) 75-3000**

3/2~5 あかね保育園・園児作品展 9:00~■
3/8~12 辻 正昭 GLASS-ART展 9:00~■
3/15~20 モアの会展 9:00~■
3/22~26 仲南町陶芸クラブ展 9:00~■
3/29~4/2 やまとぎよしみ パステル画展 9:00~■
4/5~9 短歌・詩 寒川国子展 9:00~■
4/12~16 パッチワークキルト 友藍展 9:00~■
4/19~23 安部耕治 漆展 9:00~■
4/26~30 川添 正次郎展 9:00~■
5/2~7 「竹取物語」 藤本勝美展 9:00~■
5/10~21 井上員男 紙版画展 9:00~■
5/24~28 香西洋子 押し花展 9:00~■
5/31~6/4 須上 叶 油彩展 9:00~■
6/7~11 勝賀瀬 寛 窯出し展 9:00~■

綾歌総合文化会館アリックス **(0877)86-6800**

<大ホール>
3/21 会館自主事業 「坂本冬美コンサート」 14:30~18:30~●
5/11 会館自主事業 南ファミリー劇団綾歌公演 14:00~●

あーとらんど ギャラリー **(0877)24-0927**

* 絵画コーナー (1階)
2/23~3/17 関正和展 ドローイングによるベルリン滞在日記 10:00~■
3/30~4/21 岡田真宏展 10:00~■
4/27~5/19 常設展 10:00~■
5/25~6/16 筆塚 稔尚 版画展 10:00~■
* 工芸コーナー (2階)
2/28~3/24 用と美の茶道具展 10:00~■
3/28~4/10 漆・陶・鉄の茶道具作家展 10:00~■
4/13~4/28 森山浩久 久留米絣展 10:00~■
5/2~15 現代の工芸展 (後題) 10:00~■
5/18~6/2 藤井 啓太郎 藤の世界展 10:00~■
6/6~20 大桐 大 作陶展 10:00~■

観音寺市商工観光課 **(0875)23-3933**

3/17 第21回生涯学習子どもフェスティバル
観音寺市民会館大ホール 12:30~■

4/13~14 稲積神社大祭

4/29 銀形春季化粧直し 琴禅公園 9:00~■

4/29~5/5 第18回全国奉納絵馬コンクール公募展 琴禅八幡宮 ■

観音寺市民会館 **(0875)23-3939**

<大ホール>
3/1 松原のぶえコンサート
3/3 第13回大正琴演奏会
3/10 第15回みとよ民謡民舞まつり
3/17 第21回生涯学習子どもフェスティバル
3/21 EMIの会コンサート
3/23~24 ヤマハ音楽教室発表会
3/31 歌謡と舞蹈合同発表会
4/7 しらゆり会第16回ピアノ発表会
4/14 せせらぎ会ミュージックコンサート
4/21 小山音楽教室発表会
4/22 南條劇団・チビ玉三兄弟大公演
5/12 サチダンススクラップ発表会
<中ホール>
3/9 子どもまつり
3/23~24 マツオ音楽教室発表会
3/31 ピアノの会 曙光 発表会
4/21 ドレミの会ピアノ発表会
4/26~29 香川県華道協会春の県展

坂出市民ホール **(0877) 45-1505**

3/9 清水園ふれあい演奏会 9:00~
3/24 松美会 踊り発表会
4/21 映画会児童アニメ会 9:00~●
5/6 カッパ座公演予定
坂出市民ホール **(0877) 45-1505**

普通寺市教育委員会 **(0877)63-6328**

3/17~ スイセンコレクション 9:30~●
仲南町教育委員会 **(0877)77-2882**

多度津町民会館 **(0877)33-3330**

4/7 さらまつり (雨天のみ使用) 9:00~■
4/21 第37回多度津芸能音楽祭 9:00~■
4/28 カワイ音楽コンクール 9:00~■
6/9 2002年度ラボ国際交流のつどい 13:00~■

飯山町文化協会 **(0877)98-7961**

<町舎分館 1階ホールギャラリー>
3/4~11 手作り作品展 8:30~■
4/1~11 油絵展 8:30~■
4/15~25 春の俳句展 8:30~■
5/6~16 木彫り展 8:30~■
6/3~13 ミニチュア着物展 8:30~■

丸亀市教育委員会文化課 **(0877)24-8826**

4/13~28 丸亀21世紀の風景画展 丸亀市立資料館 9:30~■

丸亀市立資料館(月曜休館) **(0877)22-5366**

2/2~3/10 鬼の正体展 9:30~■
5/16~6/23 刀の美 兜の美 9:30~■

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 **(0877) 24-7755**

2/10~4/7 「手探りのキッス 日本の現代写真」展 展示室C 10:00~
4/13~6/2 「キッズ・サイズ・デザイン展」 -子供たちのくもの-と
く心の世界- (予定) 展示室B,C 10:00~
6/9~7/21 「ミローマヨルカ島の光の中で」 (予定) 展示室C 10:00~●

丸亀市民会館 **(0877) 23-4141**

<大ホール>
3/8 第8回かわがわ演歌まつり 14:00~18:30~●
3/25 第20回丸亀高等学校吹奏楽部定期演奏会 17:30~■
4/21 南條劇団 チビ玉三兄弟大公演 13:00~●
4/28 第19回島田創作舞踊研究所 丸亀合同発表会 13:00~★
5/3 hitomi LIVE TOUR 2002 18:00~●
5/12 カッパ座丸亀公演 13:30~●
5/17 第53回丸亀お城まつり前夜祭 18:00~★
5/26 島田芸術舞踊学校バレエ発表会 13:00~■

丸亀市中央公民館 **(0877)24-1392**

3/16~17 第32回公民館まつり (作品展覧会・舞台発表会) まなびランド 9:00~■

まんのう公園管理センター **(0877)79-1700**

3/17~ スイセンコレクション 9:30~●

仲南町教育委員会 **(0877)77-2882**

4/27 心の映画祭 仲南町民文化ホール 19:00~
6/23 伝承塾 (茶つみ) 東山茶園 8:30~12:00~■

●は有料、■は無料、▲は参加料、★は整理券が必要です。(記号表示は判明したもののみ)

上記予定は変更する場合もあります。

イベントガイド

香川県庁ギャラリー(公聴広報課) ☎ (087)832-3022

- 3/4~8 平成13年度香川県立聾学校高等部・専攻
科卒業修了制作展 8:30~■
3/11~22 平成13年度埋蔵文化財発掘調査速報展 8:30~■
3/25~29 緑化ポスター書道入選作品展 8:30~■
4/1~5 牛乳紙容器はり絵コンクール入賞作品展 8:30~■

香川県文化会館 ☎ (087) 831-1806

- 3/2~3/24 館蔵品によるモノクロームの世界 6階常設室 9:00~●
5/25~6/9 香川県美術展覧会(前期) 1・2・3階展示室
(洋画・彫刻・工芸) 9:00~●
6/15~30 香川県美術展覧会(後期) 1・2・3階展示室
(日本画・書・写真) 9:00~●

香川県県民ホール ☎ (087)823-3131

- <グランドホール>
3/10 関西学院グリーケラブ高松演奏会 13:00~●
3/31 第13回西日本医科学生オーケストラ
スプリングコンサート 18:00~●
4/14 輝-Shine- 13:30~●
4/21 高松ウインドシンフォニー第18回定期演奏会 14:00~●
<アクトホール>
3/10 正派西川流喜之会 10:30~●
3/16 リガトゥラピーラーゲルス4thコンサート 18:30~●
3/21 県立高松北中学校・高等学校合唱部
第11回定期演奏会 18:00~■
3/22 県立高松桜井高等学校吹奏楽部
第5回定期演奏会 18:30~■
3/24 かがわジュニア・ニューフィルハーモニック・
オーケストラ公開レッスン 14:00~■
3/27 県立香川中央高等学校吹奏楽部
第4回定期演奏会 18:00~■
3/31 第15回国分寺中学校定期演奏会 ルルスター・コンサート 13:30~■
4/14 四国連合社団法人人道音楽会出演による
「邦楽演奏会」 12:00~●
4/28 グループViViピアノコンサートVIII 14:00~●

香川県歴史博物館 ☎ (087)822-0002

- <企画展示室> (大人800円) 9:30~
4/20~5/19 特別展「あの世・妖怪・占い」~異界万華鏡~●
<部門展示室> (大人400円) 9:30~
1/30~3/31 歴代の群像へ松平家とその主たち~松平家歴史資料室●
1/29~4/7 満濃池4~近現代の満濃池~水とくらし室●
1/29~4/7 未法の世~救いへの祈り、そのかたち~宗教文化室●
2/6~4/7 香川の薬業 産業と技術室●
4/3~6/2 松平頼寿とその時代 松平家歴史資料室●
6/5~7/21 大名と和歌 松平家歴史資料室●
4/9~6/30 地下水を生かす(2) 水とくらし室●
5/25~6/30 新収蔵資料展 宗教文化室●
<歴史講座> (無料)
3/3 「資料でたどる満濃池」 13:30~■
<歴史工作室>
3/9 かがり手まりづくり 13:00~(900円)●

香川県観光振興課 ☎ (087)832-3361

- 4/6~21 第18回「四国こんびら歌舞伎大芝居」●
4/27~29 高松春のまつりフラワーフェスティバル2002
(お茶席あり)
4/7 第10回たどり全国唄あげ大会
5/3 肥土山離宮八幡神社奉納歌舞伎 15:00~■
5/5 無形文化財 足鞠 金刀比羅宮表書院前庭 ■

香川県教育会館 ☎ (087)833-0013

- <ミューズホール>
3/10 「21世紀の郵便局と地域社会を考える」
シンボジウム 13:30~★
3/21 春の音楽会 13:00~
4/14 藤間美加師籍10周年 藤伽会 舞踏発表会 10:00~
5/12 邦楽四人の会 14:00~●
6/2 劇団786「桂こけ一坐」公演 13:00~17:00~●

香川県産物協会高松支部 ☎ (087)833-7411

- <栗林公園商工奨励館>
3/31 第2回「栗林公園やきもの教室」(参加費1000円) 10:00~●
4/28~5/6 第33回「讃岐のやきもの展」 9:00~■
5/1~6 第22回「栗林公園新茶まつり」 9:00~■

高松市教育委員会文化振興課 ☎ (087)839-2636

- 3/2 市民会館これまでこれからまつり 市民会館 8:30~■
3/12 デリバリー・アーツ事業「インド舞踊」香南町中央公民館 10:30~■
3/12 デリバリー・アーツ事業「インド舞踊」高松市本丸alley 18:00~■
3/13 デリバリー・アーツ事業「インド舞踊」国分寺町女性会館 10:30~■
3/13 デリバリー・アーツ事業「インド舞踊」県立聾学校体育館 14:00~■
3/10 たかまつアーツのづくり事業 クルージング公演 ●
「カサブランカ フォーエバー」 14:00~18:30~

高松市女性センター ☎ (087)821-2611

- 3/2 映画「折り姫」上映と監督講演 13:30~18:00~●
3/23 ジェンダーピーク講演会 高松市図書館視聴覚ホール 14:00~■
第一部音楽物語「世界中のひまわり姫へ」
第二部講演会「絵本とジェンダー」

高松市観光課 ☎ (087)839-2416

- 4/6~7 第23回 源平屋島まつり 屋島寺前広場 ■

高松市美術館(休館日:月曜) ☎ (087)823-1711

- <企画展示室>
3/1~31 クーベル展 9:30~●
<市民ギャラリー>
2/26~3/3 思可牟展(美術・工芸)
3/5~10 サロン・エウスン発足10周年記念絵画展
3/12~17 かがわ社会保険センター受講生作品発表会(水墨画他)
3/19~24 第10回布あそび希留人パッチワーク展
3/26~31 REMIX展(アクリル画・インスタレーション)

菊池寛記念館 ☎ (087) 861-4502

- 3/2 文芸講座「菊池寛の絶筆」3階第一集会室 13:30~■

高松市歴史資料館 (休館日:月曜) ☎ (087) 861-4520

- 4/6~5/19 「新収蔵品展」(仮称) 9:00~●
一源平合戦資料ほか

高松テルサ ☎ (087) 844-3511

- 3/9 宮田耕八郎篠笛八重コンサート 13:30~●
3/10 第2回 AMICI MUSASINO 演奏会 14:00~●
3/13 高松短期大学音楽科 第25回卒業・修了演奏発表会 18:30~■

高松市立市民会館 ☎ (087) 839-2888

- <大ホール>
3/2 市民会館 これまで これから まつり 9:00~■

- 3/2 映画「折り姫」上映会と松井久子監督講演会
13:00~18:00~●

玉藻公園管理事務所 ☎ (087) 851-1521

- 3/16~17 第19回香川の漆器まつり 披雲閣
3/20~24 第21回趣味の古木展 披雲閣
3/24 第24回新樹川柳大会 披雲閣

- 5/18~20 表具まつり 披雲閣

- 6/1 菊作り講習会 披雲閣

- 6/2 第18回英公様追悼遊泳祭 内堀

NHKふれあいギャラリー ☎ (087)825-0151

- 2/26~3/3 片山ちかえ・貝難遊ぶ 9:30~■
3/5~10 第4回あおの会 水彩画展 9:30~■

- 3/12~17 香川短期大学デザインコース展 9:30~■

- 3/23~29 平成13年度香川県漆芸研究所 終了展 9:30~■

- 4/2~7 子供絵画展 9:30~■

- 4/9~14 13人のアート展 9:30~■

- 4/16~21 香川県岐阜木彫展 9:30~■

- 4/23~28 香川女性写真コンテスト作品展 9:30~■

- 5/7~12 良寛碑拓本展 9:30~■

- 5/21~26 第6回向社水墨画・墨彩画展 9:30~■

財団法人四国民家博物館 ☎ (087)843-3112

- <四国村 入館料:800円>

- 3/2 四国村難祭り かがり手まりの実演・体験 久米邸 8:30~●

- 3/2~3 四国村内の民家に30~40組の雛飾りをかける 8:30~●

瀬戸内海歴史民族資料館 ☎ (087)881-4707

- 3/9~9/1 「川船の風景」 9:00~●

<土曜講座>

- 3/16 講座「川船のかたち」研修室 14:00~■

香川興産株オリーフホール ☎ (087)861-0467

- 3/30 山根康弘 (デューク高松) ●

- 4/2 KICK THE CAN CROW (デューク高松) ●

- 4/16 Something Else (デューク高松) ●

- 6/1 スネイルランプ (デューク高松) ●

高松天満屋 ☎ (087)812-7111

- <5階美術廊>

- 2/26~3/11 リヨン派の新具象 ジャン・フサロ展 10:00~■

- 3/12~3/18 檜垣青子 茶道具展 10:00~■

- 3/19~25 九谷・細描赤絵 米久和彦作陶展 10:00~■

- 3/26~4/1 佐久間穎一 合掌童子展 10:00~■

三越高松店 ☎ (087)825-0495

- <本館 5階美術廊>

- 2/26~3/4 ヨーロッパ美の巡礼 濱野年広 10:00~■

- 3/5~11 高 聰文 作陶展 10:00~■

- 3/12~18 馬を描く絵画展 10:00~■

- 3/19~25 アールヌーボーガラス展 10:00~■

- 3/26~4/1 イーダ・ヴァリッキオ絵画展 10:00~■

ギャラリーen ☎ (087)851-3711

- 3/3~9 藤塚光男 新作陶展 10:00~■

- 3/20~27 桜工房 藍染め展 10:00~■

- 4/22~30 芝崎重一展 10:00~■

- 5/9~16 真砂三千代 春夏コレクション 10:00~■

ギャラリー四季 (7:30~19:00) ☎ (087) 821-9010

- 3/11~31 山本弘文写真展 (スイス・アルプス ミニトッキング) ■

- 4/1~30 タイの仏たち 高橋徳治写真展 ■

- 5/1~31 押し花展 香西先生ほか ■

ストーンミュージアム 石の店山田 ☎ (087)871-2200

- 4/2~21 水野博夫遺作展 9:00~●

- 5/1~6/30 第12回石の彫刻展 9:00~●

セントラルホールウイング ☎ (087) 833-0005

- 3/10 演劇公演「カサブランカフォエバー」 14:00~18:30~●

宮武画廊 ☎ (087)851-2354

- 3/4~10 第11回香川県立聾学校 幼児・児童・生徒作品展 9:00~■

- 3/11~17 児井幸子素描展 「風にさわれて」 9:00~■

- 3/18~24 油絵グループ「スケッチブック」第3回作品展 9:00~■

- 3/25~31 田中一郎個展 BODY 9:00~■

- 4/1~7 北谷賢治展 き・木・樹 9:00~■

- 4/8~14 赤松彌教室作品展 9:00~■

- 4/15~21 第10回 香川現代俳画協会展 9:00~■

- 4/22~28 第29回グループすてっぷ展 (油彩) 9:00~■

- 4/29~5/5 西川英司・井上正 二人展 9:00~■

- 5/6~12 清刻坂道書展 9:00~■

- 5/13~19 田中千秋個展 9:00~■

- 5/20~26 英 豪之個展 (油彩) 9:00~■

- 5/27~6/2 さぬき水墨会展 9:00~■

- 6/3~9 第17回竹山木彫同好会展 「讃岐彫とのふれあい」 9:00~■

ヨンデンフラザ高松 ☎ (087)851-3863

- 3/1~3 日本国水彩画会 香川支部グループ展 ■

- 3/12~17 国四八ヶ所スケッチ & 絵手紙仲間展 ■

- 3/19~24 国際交流写真展 ■

- 3/26~31 第17回チャーチル会作品展 (油絵) ■

- <1階イベントコーナー>

- 3/16(土) スプリングジャズコンサート 15:00~16:00■

さぬきごどもの国 ☎ (087)879-0500

- 3/3 ひな祭りお話コンサート 11:30~14:00~■

- 3/10 こども造形教室 10:00~●

- 3/24 こども芸能鑑賞会 11:30~14:00~■

- 4/29 さぬきごどもの国「開園記念日の集い」 10:00~■

- 5/4~5 こどもフェスティバル 10:00~■

- 6/8 わくわくふれあいプラザ ~お姉さんといっしょ~ 14:00~■

町立塩江美術館 ☎ (087)893-1800

- *企画展

- 3/5~31 「押し花作品展」(仮称) 9:00~●

三木町教育委員会 ☎ (087)891-3314

- <文化財公開講座>

- 3/24 仏像「近隣の石仏・石造仏について」大川・木田郡一 三木町文化交流プラザ 2階 13:30~■

三木町文化振興財団 ☎ (087)898-9222

- <木田町文化交流プラザ>

- 3/3 伝統人形芝居in三木 10:00~14:00~●

- 4/29 ROCOCO & 五星旗スプリングロールコンサート ●

- 5/25 開館5周年記念事業

- 藤あやこ 歌謡コンサート 14:00~18:00~●

志度音楽ホール ☎ (087)894-1000

- 3/3 能楽につづまれて語る ~芥川の世界~ 江守徹「羅生門」 14:00~●

- 3/9 古澤巖&ウイングス公演 19:00~●

- 4/14 結成11周年・第10回定演 志度音楽ホール少年少女合唱団公演 14:00~●

香南町歴史民族郷土館 ☎ (087)879-0717

- 3/9~4/14 地図展 9:00~■

直島町教育委員会 ☎ (087)892-2882

- 5/19 直島町芸能大会 直島総合福祉センター 12:00~■

引田町歴史民俗資料館 ☎ (0879)33-2030

- 1/4~3/4 平成13年度新収蔵資料展 9:00~■

- 3/6~25 引田の町並み写真展 9:00~■

- 3/26~5/14 人々の祈りと願い 9:00~■

土庄町教育委員会教育課 ☎ (0879)62-0238

- 3/10 土庄町芸能まつり 中央公民館 12:00~■

- 3/15~17 土庄町民文化展 フレービアホール 9:00~■

長尾町教育委員会 ☎ (0879)52-2935

- 6月上旬~中旬 第17回ショウマつり 亀鶴公園花しょうぶの里 10:00~■

画廊 長町 ☎ (0879)42-3626

- 3/26~31 第17回 華松会 10:00~■

- 4/7~15 くらしの中のリフォーム展 10:00~■

- 5/19~26 きらめき会展 (水墨画) 10:00~■

「文化通心」第34号は6月1日発行です。

次の期間(6月1日から8月末日)の情報を5月10日までにお知らせ下さい。

TEL (087) 826-3355 FAX (087) 826-2212

